

ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式						
AM12Z301	早期体験実習 (Introduction to Clinical Practice) *大分を創る科目(Oita Development Course)					導入教育科目 福祉・地域	対面						
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態					
必修	1	1	医学部医学科	通年	金1,他	日本語		複数(共同)					
担当教員	氏名 山本恭子 E-mail kyoko-yamamoto@oita-u.ac.jp 内線 6741												
授業の概要	医師のプロフェッショナリズムを認識し、医師になるために必要な今後の学修を行う意欲・意義を認識するための早期医療体験実習である。1.大分大学医学部附属病院早期体験実習：大学病院での最先端医療を見学し、チーム医療の中での医師の役割を認識する。具体的には29診療科(22編成)の1つを体験実習する。2.学外病院・施設での介護等体験実習：病気や障がいからの回復・社会復帰をサポートする大分県内の中核病院で多職種連携のチーム医療を体験する。県内4施設のうち1施設で体験実習する。なお、新型コロナ等の感染拡大状況により体験実習の内容を変更することがある。												
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標1	社会から信頼を得る上で必要なことを常に考え行動できる。												
目標2	患者を含めた他者に思いやりをもって接することができる。												
目標3	言語的コミュニケーション技能を發揮して、良好な人間関係を築くことができる。												
目標4	非言語的コミュニケーション(身だしなみ、視線、表情、ジェスチャー等)を意識できる。												
目標5	患者や家族の精神的・身体的・社会的苦痛に十分配慮できる。												
目標6	病院・診療所・施設等の職場環境やチームや部門等の所属に応じた他職種の役割を説明できる。												
目標7	学修・経験したことを省察し、自己の課題を明確にできる。												
目標8													
目標9													
目標10													
各DPへの関連度(計10)								6		2		2	
授業の内容													
1	大分大学医学部附属病院早期体験実習												
2	学外病院・施設での介護等体験実習												
3													
4													
5													
6													
7													
8													
9													
10													
11													
12													
13													
14													
15													
ラーニング	A:知識の定着・確認	今後の生涯学修を行うスタートラインに立った新入生の「知識の定着・確認」「意見の表現・交換」の活動を促進する実習と考えるが、実際の現場実習であるので、少ないながら「応用志向」「知識の活用・創造」も実践できる。				工 夫 其 他 の	大学病院では、屋根瓦方式の教育をとり、指導医・上級医だけでなく、研修医、医学部上級生からの指導も受け、双方の教育・学修効果を上げる。学外病院でも看護チームメンバーとして活動し、マンツーマンでの指導が行われている。						
授業時間外学修の内容と想定時間	準備学修	派遣される大学病院診療科および学外病院・施設でどのような医療が行われているかを事前に把握するために、各施設のHP等を参照し事前学修をおこなう事。(13h)											
	事後学修	自らの体験をレポートとして提出する。(10h)											
	想定時間合計	23											
教科書	医学教育モデルコアカリキュラム(令和4年度改訂版) https://www.mext.go.jp/content/20221226-mtx_igaku-000026778_00001.pdf												
参考書	参考書は指定しない												

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	実習レポート	50%										
実習先病院の評価	50%											
注意事項	大分大学医学部学生という自覚の下に(1)各施設の業務の支障とならない様に指示に従う(2)実習中の患者・入所者の情報を口外しない(守秘義務)(3)時間厳守(5分前集合)(4)実習時は仲間同士の私語及び不用意な発言は慎む(5)新型コロナウイルス等の感染状況により実施内容が変更される場合がある											
備考	生成AIの利用については本学の「生成AIの利用に関する注意事項について」に準ずる。											
リンク	URL											
担当教員の 実務経験の 有無												
教員の実務 経験	全ての教員は、医師・看護師、薬剤師、臨床工学士、理学・作業・言語療法士などの国家資格及びそれに準ずる資格を持ち医療現場での実務者である。											
教員以外で 指導に関わ る実務経験 者の有無												
教員以外の 指導に関わ る実務経験 者	全ての指導担当者は、医師・看護師、薬剤師、臨床工学士、理学・作業・言語療法士などの国家資格及びそれに準ずる資格を持ち医療現場での実務者である。											
実務経験を いかした教 育内容	教科書に書かれている内容だけでなく、実際の現場で得られる真理があることを認識できる良い機会と考える。											